サーチライトハイク

懐中電灯の明かりを頼りに、ポイントごとに設置された目印を探します。
夜闇のドキドキ感を味わいつつ、グループの連帯感を高めるのに最適です。

対象	実施時期	定員	所要時間
小学生以上	通年	５～５０人	２０分程度
可能な活動場所			
所内サーチライトハイクコース			
利用者持ち物		プラザ貸し出し備品	
懐中電灯（LED ライト推奨）・防寒具・ハイク用マップ・バインダー　（※ハイク用マップは HP の「プログラム紹介」から印刷してください。）			

ねらい

- 自然に親しむ。
- 夜の自然の様子を知る。
- 協調や協同を通して豊かな人間性を育成する。

ルール

- 所要時間は 20 分程度です。
- 目印は全部で 40 か所です。懐中電灯の明かりを頼りに、1 から順にたどっていきましょう。
- メンバーの体力差を考えながら、班全員でまとまって行動しましょう。

実施の流れ（当所職員による説明はありません）

準備

① 指導者は明るいうちにコースの下見をしておきます（ポイント欠落の有無、危険箇所などを確認）。
② 「利用者持ち物」を確認し、事前に準備します。
③ 受付にて、「プラザ貸し出し備品」をお渡しします。
④ 1 班を６人程度で編成します。
⑤ 緊急時の対応を考慮して各所に指導者を配置します。
⑥ トイレを済ませ、人数確認、健康観察をします。

導入（全体説明）

① 上記「ねらい」を参考にして動機づけを行います。
② 各班に懐中電灯／1 台、ハイク用マップ／1 枚、バインダー／1 個を配布します。
③ ルール、マップの見方、コース、所要時間について周知・確認します。
④ 下記「留意点」を参考にして安全上の注意を周知・確認します。
⑤ 「コースは協力して回るように」と伝えます。

実施

① 出発する前にマップを見て、どうしたら効率よく回れるかを班で話し合います。
② メンバー間の体力差を考慮し、班でまとまって行動します。
① 班ごとに２～３分程度の時間差を設けて出発するとよいです。
② コース上に設置してある目印を懐中電灯で探しながら移動し、班で協力しながら全員でゴールを目指して歩きます。

ふりかえり

① 班で協力できたか、班の中での自分の行動はどうだったか、他の人の行動はどうだったかをふりかえります。
② 人数確認と健康観察の後、感想発表などを行って活動のまとめをします。

留意点

〇活動上の留意点

① スタート前にトイレを済ませましょう。
② スタート前に指導者の配置を説明しておきましょう。分岐点やわかりにくい場所には、指導者を配置しましょう。
③ 所要時間を確認しましょう。
④ 活動範囲を確認しましょう。「これより先オリエンテーリングのポストはありません」の看板（展望台）より先に行かない、また施設外の道路には出ないようにしましょう。
⑤ 時間を競う活動ではありません。班で協力しながら安全に歩きましょう。
⑥ 目を凝らし、耳をすませて、静かに夜の自然を感じながら歩きましょう。
⑦ 自然にやさしい活動になるよう、以下のフィールドマナーに気をつけましょう。
・動植物の採取や損傷はしない。
・ゴミは持ち帰る。

〇安全上の注意点

① 夜の活動です。コースや目印のある場所、危険個所や危険な動植物、転倒・転落に注意して歩くことなどを確認しましょう。コースにナラ枯れがある場合、注意して歩いてください。
② 荒天時の判断は、参加者の人数や年齢、体調等を考慮し、団体で決定してください。雷鳴が聞こえた場合、活動を中止して近くの建物に避難しましょう。
③ 緊急時等の対応を考えましょう（引率者の役割の確認・緊急時の連絡方法・救急薬品等の準備）。
④ 目印の破損や欠落があった場合には、事務室に連絡してください。

2025 年 2 月改訂：サーチライトハイク